

ICT を活用した授業の実際

ICT を活用した授業と基礎学力・身体的影響

昨年、緊急事態宣言に伴って、全国で突然始まった遠隔（リモート）授業について、保護者の戸惑いとともに期待も大きいようでした。また、GIGA スクール対応のため全児童・生徒にタブレットが配布され、デジタル教科書をはじめ授業内のICT活用が進んでいます。

今回のテーマは、「ICT を活用した授業の実際」です。ICT を活用した授業をどのように受けると基礎学力の向上が図れるのか、また、タブレットを使用する際の身体的な影響、特に視力に関しての心配についてお話を伺います。

各ご家庭で関心の高い話題ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講師

都留文科大学准教授 ^{あいざわ}相澤 ^{しゅう}崇 氏

日時

11月 8日（月） 午前10時～11時30分

受付開始 9：45

場所

レクリエーションホール（シビックセンター 地下1階）

対象

主に小・中学生を子育て中の、区内在住・在勤者

定員

当日先着順48人（参加費無料）

その他

①保育室を設置します（2歳以上、申し込み先着順10人）。

ご希望の方は11月2日（火）迄に下記へご連絡ください。

②2歳未満のお子様は会場に入れますが、他の参加者の妨げにならないよう、ご配慮をお願いいたします。

③手話通訳をご希望の場合は、10月25日（月）までに、下記へご連絡ください。



感染症対策

定員を大幅に減らしました。

マスクの着用など『咳エチケット』にご協力ください。

発熱等、体調のすぐれない方は、ご来場をご遠慮ください。

緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が発せられている等の場合は、中止になります。ご了承ください。